令和５年度中小企業ロボット産業参入促進事業（ロボット開発プロジェクト）業務委託

企画提案書作成要領

１　提案は別添の様式を利用して、ワープロソフト等を用いて作成すること。規格は、Ａ４サイズ縦型、片とじ（左側２点綴じ）・横書・片面・カラー可とする。(一部の資料についてはＡ３サイズも折り込みにて可。ただし、Ａ３サイズの場合はＡ４サイズ２枚分として数える。) 併せて、各様式に記載されている**朱書き注意文は、削除のうえ作成すること**。

２　文字の標準サイズは10.5ポイントとする。最高サイズは特に指定しないが最低サイズは８ポイントまでとする。ただし、図表中等やむを得ない部分はこの限りではない。

３　 提出書類の枚数制限は、以下のとおりとする。ただし、提出が求められていない資料は極力添付しないなど過大なものとならないよう留意すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 書　　類　　名 | 様　式 | 枚数制限 |
| 企画提案書 | 様式１ | ５枚 |
| 再委託予定団体・会社概要書 | 　 様式１－２ | 再委託先１者に付き１枚 |
| 所要経費 | 様式２ | ２枚 |
| プロジェクト内容説明書 | 様式３ | 15枚 |
| 見積書 | 任意 | ２枚 |

４　提案は、本件業務における具体的な取組方法について提案を求めるものであり、成果の一部の提出を求めるものではない。

５　作業責任者及び作業員は、応募者の組織に所属する者であること。企画書を提案する者が他のコンサルタント等の協力を得て、又は学識経験者等の援助を受けて業務を実施する場合には、企画書にその旨を明記すること。

６　本業務の全部を一括して、又は主たる部分を第三者に委託し、もしくは請け負わせることはできない。

なお、「主たる部分」とは、本業務における総合企画、業務遂行管理、手法の決定及

び技術的判断等をいう。

７ 　各様式の記載に当たっては、記載項目毎に括弧書きで示した記載ポイント等に留意すること。

（様式１）

令和　年　月　日

神奈川県知事　様

令和５年度中小企業ロボット産業参入促進事業（ロボット開発プロジェクト）業務委託　企画提案書

次のとおり提案します。

|  |  |
| --- | --- |
| １　プロジェクト名称*プロジェクトの内容を的確に表現した簡潔な名称を記載してください* | *（例）○○○○○プロジェクト* |

|  |
| --- |
| ２　申請者 |
| 代　表　者 | 所在地 |  |
| 県内事業所 | *同じ場合は、同上と記載してください。* |
| 法人名 |  |
| 法人代表者職氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 資本金の額 | 千円 | 従業員数 | 人 |
| 申請に係る責任者 | 役職・氏名 |  |
| 電話 |  |
| Email |  |
| 申請に係る担当者 | 役職・氏名 |  |
| 住所 |  |
| 電話 |  |
| Email |  |
| 主な業務内　容 |  |
| プロジェクトにおける主な役割 |  |
| 主なプロジェクト推進者の氏名及び略歴 |  |
| ※代表者以外のプロジェクトメンバー（１） | 所在地 |  |
| 法人名 |  |
| 法人代表者職氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 資本金の額 | 千円 | 従業員数 | 人 |
| 主な業務内　容 |  |
| プロジェクトにおける主な役割 |  |
| 主なプロジェクト推進者の氏名及び略歴 |  |
| ※代表者以外のプロジェクトメンバー（２） | 所在地 |  |
| 法人名 |  |
| 法人代表者職氏名 |  |
| 資本金の額 | 千円 | 従業員数 | 人 |
| 主な業務内　容 |  |
| プロジェクトにおける主な役割 |  |
| 主なプロジェクト推進者の氏名及び略歴 |  |

*※　欄が不足する場合、適宜欄を追加してください。*

|  |
| --- |
| ３　プロジェクト募集分野　*該当する項目に○をつけてください* |
|  | ア　介護・医療・福祉分野 |
|  | イ　高齢者等の生活支援分野 |
|  | ウ　災害対応分野 |
|  | エ　農林水産分野（鳥獣対策含む） |
|  | オ　インフラ・建設分野 |
|  | カ　交通・流通分野 |
|  | キ　観光分野 |
|  | ク　犯罪・テロ対策 |
|  | ケ　その他 |

|  |
| --- |
| ４ プロジェクトの概要 |
| *プロジェクトメンバーの役割分担などがわかるように実施体制を図示し、併せてプロジェクト概要を400字以内で記載してください。不足する場合は、枠を適宜広げてください。* |

|  |
| --- |
| ５　他の公的助成等に関する調べ　*行が不足する場合は、追加してください*（申請日から３年以内に研究開発等に係る助成等を受けた実績及び今後の予定を記載してください。）　　　　 |
| 申請者 | 助成等の事業名称・実施機関 | 期　間 | 金額（千円） | 令和５年度以降の予定 |
| *該当ない場合は、“なし”と記載してください。* |  | *R○.〇.〇*～*R5.3.31* | *○，○○○* | *あれば**R5.４.〇*～*R○.○.○* |
|  |  | ～ |  |  |
|  |  | ～ |  |  |
|  |  | ～ |  |  |
|  |  | ～ |  |  |

（様式１-２）

*業務の一部について、再委託を予定している場合は、本様式を提出してください*。

**再委託予定団体・会社概要書**

|  |  |
| --- | --- |
| 名称又は商号 |  |
| 設立年月日 | 年　　月　　日 |
| 所 在 地 |  |
| 資本金の額 | 　　　　　　　　千円 | 従業員数 | 　　　　 　　 　人 |
| 県内事業所 |  |

（再委託する業務内容）

（様式２）

所要経費

（１）申請金額：令和　年度 　　　　　円(税込) 　*※15,000,000円を上限として、円単位で記入*

（２）積算根拠*※募集要項別紙「対象経費一覧表」を参照の上、記載し、行が不足する場合は適宜追加してください。*

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 摘　　要 | 金額（税抜） |
| 委託経費予定使途 | 開発関係経費 | ①　材料費 |  |
| ②-1　労務費　人件費　*※開発関係経費と実証実験に要する費用にかかる人件費は、合計金額が委託事業費総額の40％まで。* | 　 |
| ②-2　労務費　旅費・交通費 |  |
| ③-1　設計・製造費　工具・器具・資料等の購入費 |  |
| ③-2　設計・製造費　機械装置等のリース代 |  |
| ③-3　設計・製造費　外注加工費 |  |
| ③-3　設計・製造費　ソフトウエアの開発・改良費 |  |
| ③-3　設計・製造費　運搬費 |  |
| ④　その他（　　　）*必要な場合は、()内に経費名を記入してください。* |  |
| 小計 |  |
| 調　査宣伝に要する経　費 | ①　特許及び実用新案等の調査・取得に要する費用 |  |
| ②　ニーズ・市場・マーケットの調査に要する費用 |  |
| ③　広告宣伝費（展示会・見本市等への出展費用を含む） |  |
| ④　その他（　　　）*必要な場合は、()内に経費名を記入してください。* |  |
| 小計 |  |
| 実証実験経費 | ①　人件費　*※開発関係経費と実証実験に要する費用にかかる人件費は、合計金額が委託事業費総額の40％まで。* |  |
| ②　旅費・交通費 |  |
| ③　安全対策費（保険料・機器試験料等） |  |
| ④　謝礼等 |  |
| ⑤　会場使用料等 |  |
| ⑥　機器賃借料 |  |
| ⑦　保安員人件費等 |  |
| ⑧　ロボット運搬費 |  |
| ⑨　申請・審査手数料 |  |
| ⑩　環境整備・工事費 |  |
| ⑪　調査費 |  |
| ⑫　その他（　　　）*必要な場合は、()内に経費名を記入してください。* |  |
| 小計 |  |
| 間接経費 | 一般管理費（委託事業費総額の10％まで） |  |
| 小計 |  |
| 消費税相当額：10％ |  |
| 合　　計 （１）の額と一致させてください |  |

（様式３）

プロジェクト内容説明書

**１　プロジェクト名称***様式１の「１ プロジェクト名称」を記載してください。*

|  |
| --- |
|  |

**２　プロジェクトの詳細**

**①　県内中小企業への発注**

|  |
| --- |
| *県内中小企業への発注の具体的な見通し（発注内容、発注先、金額等）を具体的に記載してください（申請者や共同実施者が県内中小企業の場合、申請者や共同実施者の負担分を含む。）不足する場合は、枠を適宜広げてください。* |

**②　商品化に向けた開発計画について**

*本プロジェクトを進めるために、商品化に必要となる開発項目について、どのような時期・手順で行うかなどについて、具体的に記載してください。以下の例示は、開発行為一覧例を示しているため、本プロジェクトで行う予定の項目から具体的に記載してください。必ず、商品化の予定時期を記載してください。*

*また、令和５年度の開発項目の概要と達成目標、令和６年度～令和７年度までの開発スケジュールについては、次の例に示すような一覧表も作成してください。（令和５年度のスケジュールは月単位で、令和６年度以降は３ヶ月単位で記載）*

*例示：*【令和５年度の開発項目の概要と達成目標】

|  |  |
| --- | --- |
| 開　発　項　目 | 達成目標（R6.3.22） |
| *０．市場調査等* |  |
| *Ⅰ.○○ロボット**の基本設計**・システム設計**（システム試験計画）**・サブシステム設計**（サブシステム試験計画）* |  |
| *Ⅱ. ○○ロボット**の詳細設計**・コンポーネント設計**（コンポーネント試験計画）**・コンポーネント試作* |  |
| *Ⅲ. ○○ロボット**の設計・製造* |  |
| *Ⅳ. ○○ロボット**のシステム試験等**コンポーネント試験**サブシステム試験**システム試験* |  |
| *Ⅴ.実証実験等**・性能確認試験**・実証実験* |  |
| *Ⅵ　商品化**・販売予定時期* |  |
| *Ⅶ.特許**ⅰ.出願準備**ⅱ.出願* |  |

*例示：*【令和５年度開発スケジュール】*（基本設計からやる場合の例示）*

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開発項目 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | 10月 | １1月 | 1２月 | １月 | ２月 | ３月 |
| *０．市場調査等**Ⅰ.○○ロボット**の基本設計**・システム設計**（システム試験計画）**・サブシステム設計**（サブシステム試験計画）**Ⅱ. ○○ロボット**の詳細設計**・コンポーネント設計**（コンポーネント試験計画）**・コンポーネント試作**Ⅲ. ○○ロボット**の設計・製造**Ⅳ. ○○ロボット**のシステム試験等**コンポーネント試験**サブシステム試験**システム試験**Ⅴ.実証実験等**・性能確認試験**・実証実験**Ⅵ.商品化**・販売予定時期**Ⅶ.特許**ⅰ.出願準備**ⅱ.出願* |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

*例示：*【令和６年度以降の開発スケジュール】*（基本設計からやる場合の令和６年度以降の例示）*

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開発項目 | R6年度4-6月 | 7-9月 | 10-12月 | 1-3月 | R7年度4-6月 | 7-9月 | 10-12月 | 1-3月 |
| *Ⅱ. ○○ロボット**の詳細設計**・コンポーネント設計**（コンポーネント試験計画）**・コンポーネント試作**Ⅲ. ○○ロボット**の設計・製造**Ⅳ. ○○ロボット**のシステム試験等**コンポーネント試験**サブシステム試験**システム試験**Ⅴ.実証実験等**・性能確認試験**・実証実験**Ⅵ.商品化**・販売予定時期**Ⅵ.特許**ⅰ.出願準備**ⅱ.出願* |  |  |  |  |  |  |  | 商品販売 |

**③事業化の見込みについて**

|  |
| --- |
| *事業化に向けた市場分析等や販売価格設定、販売先、販売体制等の事業化の見込みについて、具体的に記載してください。不足する場合は、枠を適宜広げてください。* |

**④　発展性、先進性（特許・技術等の優位性）について**

|  |
| --- |
| *本プロジェクトで開発する商品の発展性や先進性について、全国展開や海外展開などを含めて、具体的に記載してください。また、プロジェクトメンバーが、ロボット開発に優位性のある特許や技術等を保有している場合は、具体的に記載してください（無い場合は、なしと記載してください）。不足する場合は、枠を適宜広げてください。* |

**⑤　ユーザーのニーズに沿った開発について**

|  |
| --- |
| *想定している実装場所のユーザーの意見や課題について、具体的に記載してください。不足する場合は、枠を適宜広げてください。* |